

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

26年10月10日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所 日田市天瀬町本城484

氏名 河津健治

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973-57-9633

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	河津牧場
事業場の所在地	日田市天瀬町本城484
計画期間	H25 4.10 ~ H26 3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	酪農
②事業の規模	家畜ふん尿処理 牛 90頭
③従業員数	3
④産業廃棄物の一連の処理の工程	河津牧場 ~ バイオテックス会社まで トラックで運ぶ 動物のふん尿 処理業者へ委託 死体 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

河津牧場でたい肥 7,701台 処理



日本バ付テックス堆肥センターへ運ぶ

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (25 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	たい肥
	排出量	1629 t	1347 t
	(これまでに実施した取組) 7,701台で処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	たい肥
	排出量	1629 t	1347 t
	(今後実施する予定の取組) 同じ		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同じ
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同じ

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 26 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	たゝ肥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1629 t	1347 t
	(これまでに実施した取組) たゝ肥センターで処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	たゝ肥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1629 t	1347 t
	(今後実施する予定の取組) 同じ		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ . 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふんばく	夕イ肥
	全処理委託量	1629 t	1347 t
	優良認定処理業者への処理委託量	同上 t	同上 t
	再生利用業者への処理委託量	同上 t	同上 t
	認定熱回収業者への処理委託量	同上 t	同上 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	夕ヶ肥
	全処理委託量	1629 t	1347 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	同上 t	同上 t
	再生利用業者への 処理委託量	同上 t	同上 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	同上 t	同上 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
同じ			
※事務処理欄			